

平成27年3月24日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

電気式床暖房、ノートパソコン用バッテリーパック(「ノートパソコン」として公表)に関する事故(リコール対象製品)について

(詳細は次頁以降参照)

1. ガス機器・石油機器に関する事故 2件
(うちガスふろがま(LPGガス用)1件、石油ストーブ(開放式)1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 4件
(うち電気式床暖房1件、ノートパソコン1件、エアコン1件、
電気冷蔵庫1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 5件
(うち投げ込み式湯沸器1件、電気炊飯器1件、
電気式浴室換気乾燥暖房機1件、
脚立(はしご兼用、アルミニウム合金製)1件、延長コード1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※)
において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) ミタケ電子工業株式会社が製造した電気式床暖房について（管理番号A20140860）

① 事故事象について

ミタケ電子工業株式会社が製造した電気式床暖房を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、平滑でない場所において施工されたことによる電極部の接触不良により、電極が断線・短絡し、出火に至ったものと考えられます。

② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2010年（平成22年）10月25日からウェブサイトへ情報を掲載し、対象製品について無償点検を実施しています。

③ 対象製品：製品名、機種・型式、対象製造期間、対象台数

製品名	機種・型式	対象製造期間	対象台数
パセロ200V	FL2-**** ※FL2で始まる型番	2005年10月 ～ 2007年4月	4,855

2010年（平成22年）10月25日からリコール（無償点検）を実施
点検率：89.7%（2015年2月28日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号A201400860）発生以前の、当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（リコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2014年度	0	—	2011年度	0	—
2013年度	2	火災	2010年度	1	火災
2012年度	0	—			

<対象製品の確認方法>

対象製品に使用されているコントローラは、以下の2種類です。



1回路用コントローラ



2回路用コントローラ

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者又は事業委託先の行う無償点検を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

ミタケ電子工業株式会社

電話番号：0800-200-4588

受付時間：9時～17時30分（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.mitake-electronic.co.jp/news.html>

(2) パナソニック株式会社が製造したノートパソコン用バッテリーパック（「ノートパソコン」として公表）について（管理番号A201400863）

①事象について

パナソニック株式会社が製造したノートパソコン及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、ノートパソコンのバッテリーパックの製造上の不具合により、バッテリーセルが異常発熱し、火災に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2014年（平成26年）5月28日にウェブサイトへの情報掲載を行い、翌29日に新聞社告を行うとともに、販売店での告知（チラシ配布及びポスター掲示）やダイレクトメール送付等により、無償製品交換（改善対処したバッテリーパックとの交換）を実施しています。

また、同社は、当該リコールの対象外であったバッテリーパックにおいても発煙・発火に至るおそれがあるため、リコール対象を拡大することとし、2014年（平成26年）11月13日にウェブサイトへの情報掲載を行うとともに、翌14日に新聞社告を行いました。

なお、同年12月にインターネット検索サイトでのウェブ広告やチラシ配布を行うとともに、2015年（平成27年）2月より全世帯へのはがき配布を行うなど、引き続き、無償製品交換の呼び掛けを行っています。

③対象製品：対象バッテリーパックの社告日、品番、製造期間、対象個数

社告日	品番	製造期間	対象個数
2014年5月28日	CF-VZSU60AJS CF-VZSU61AJS CF-VZSU64AJS	2011年4月 ～ 2011年7月	43,140
2014年11月13日 (追加)	CF-VZSU60AJS CF-VZSU61AJS CF-VZSU64AJS CF-VZSU75JS CF-VZSU76JS CF-VZSU78JS CF-VZSU79JS CF-VZSU53AJS	2011年7月 ～ 2012年9月	165,836
合計			208,976

2014年（平成26年）5月28日からリコール（無償製品交換）を実施

※同年11月13日から対象を拡大

回収率：63.5%（2015年3月22日時点）（11月13日からの対象拡大分を含む。）

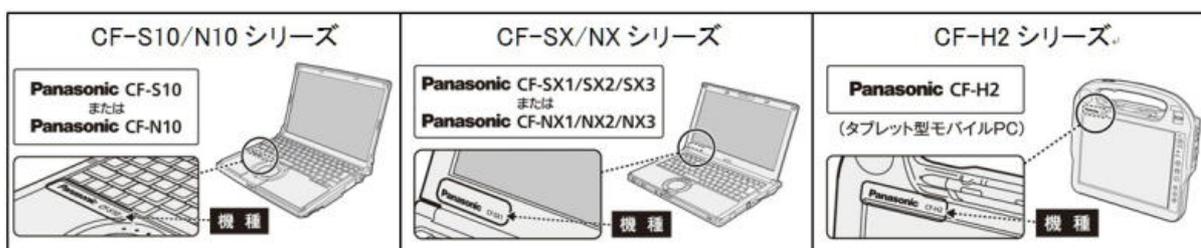
＜リコール対象製品での事故件数＞

当該事故（管理番号A201400863）発生以前の、同社が製造した当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（調査中のものであってリコール対象の内容の事故かどうか不明なもの及びリコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。（いずれも「ノートパソコン」として公表していません。）

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2014年度	13	火災	2011年度	0	—
2013年度	2	火災	2010年度	0	—
2012年度	0	—			

＜対象製品の確認方法＞

1) パソコンの機種の確認方法



2) バッテリーパックの品番とロット記号の確認方法

CF-S10/N10 シリーズ	CF-SX/NX シリーズ	CF-H2 シリーズ																		
<p>品番 → Panasonic 品番 CF-VZSU61AJS バッテリーパック</p> <p>ロット記号 → B5KA</p>	<p>品番 → Panasonic 品番 CF-VZSU76JS バッテリーパック</p> <p>(裏面)</p> <p>ロット記号 → C2KA 0500</p>	<p>品番 → Panasonic 品番 CF-VZSU53AJS バッテリーパック</p> <p>ロット記号 → B9VA</p>																		
<table border="1"> <tr> <td>品番</td> <td>CF-VZSU60AJS CF-VZSU61AJS CF-VZSU64AJS</td> </tr> <tr> <td>ロット記号</td> <td>■■■■ A</td> </tr> </table> <p>4桁中の下1桁 (注) 画印は任意の英数字が入ります</p>	品番	CF-VZSU60AJS CF-VZSU61AJS CF-VZSU64AJS	ロット記号	■■■■ A	<table border="1"> <tr> <td>品番</td> <td>CF-VZSU75JS</td> <td>CF-VZSU76JS</td> <td>CF-VZSU78JS</td> <td>CF-VZSU79JS</td> </tr> <tr> <td>ロット記号</td> <td>B■■■■ C1■■■ C29■</td> <td>B■■■■ C1■■■ C24■ C2K■ C2L■ C2P■ C3G■ C45■ C4A■</td> <td>C1■■■ C24■ C28■ C29■ C36■ C37■ C38■</td> <td>C1■■■ C37■ C38■</td> </tr> </table> <p>4桁中の上位1桁から3桁 (注) 画印は任意の英数字が入ります</p>	品番	CF-VZSU75JS	CF-VZSU76JS	CF-VZSU78JS	CF-VZSU79JS	ロット記号	B■■■■ C1■■■ C29■	B■■■■ C1■■■ C24■ C2K■ C2L■ C2P■ C3G■ C45■ C4A■	C1■■■ C24■ C28■ C29■ C36■ C37■ C38■	C1■■■ C37■ C38■	<table border="1"> <tr> <td>品番</td> <td>CF-VZSU53AJS</td> </tr> <tr> <td>ロット記号</td> <td>B8■■■ BC■■■ C2■■■ C9■■■ B9■■■ C1■■■ C3■■■</td> </tr> </table> <p>4桁中の上位2桁 (注) 画印は任意の英数字が入ります</p>	品番	CF-VZSU53AJS	ロット記号	B8■■■ BC■■■ C2■■■ C9■■■ B9■■■ C1■■■ C3■■■
品番	CF-VZSU60AJS CF-VZSU61AJS CF-VZSU64AJS																			
ロット記号	■■■■ A																			
品番	CF-VZSU75JS	CF-VZSU76JS	CF-VZSU78JS	CF-VZSU79JS																
ロット記号	B■■■■ C1■■■ C29■	B■■■■ C1■■■ C24■ C2K■ C2L■ C2P■ C3G■ C45■ C4A■	C1■■■ C24■ C28■ C29■ C36■ C37■ C38■	C1■■■ C37■ C38■																
品番	CF-VZSU53AJS																			
ロット記号	B8■■■ BC■■■ C2■■■ C9■■■ B9■■■ C1■■■ C3■■■																			

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちの方は、直ちにノートパソコン本体からバッテリーパックを取り外していただき、下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

パナソニック株式会社

電話番号：0120-870-163

受付時間：9時～21時（3月22日まで：毎日）

9時～17時（3月23日以降：土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://askpc.panasonic.co.jp/info/141113.html>

※同ウェブサイトから製品交換の申込みも可能です。

（本発表資料の問合せ先） 消費者庁消費者安全課
（製品事故情報担当） 担当：木原、後藤、清重
電話：03-3507-9204（直通）
FAX：03-3507-9290

（ミタケ電子工業株式会社が製造した電気式床暖房について、パナソニック株式会社が製造したノートパソコンについての発表資料に関する問合せ先）

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当：水野、大塚 電話：03-3501-1707（直通）
FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201400858	平成27年3月6日	平成27年3月19日	ガスふろがま(LPガス用)	GF-200D LP	株式会社長府製作所	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	千葉県	
A201400862	平成27年1月31日	平成27年3月20日	石油ストーブ(開放式)	HSR-210	シャープ株式会社	火災 死亡1名 軽傷1名	当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡、1名が軽傷を負った。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	事業者が事故を認識したのは3月11日

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201400860	平成26年12月17日	平成27年3月19日	電気式床暖房	FL2-2727	ミタケ電子工業株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故原因は、現在、調査中であるが、平滑でない場所において施工されたことによる電極部の接触不良により、電極が断線・短絡し、出火に至ったものと考えられる。	東京都	事業者が事故を認識したのは3月17日 平成22年10月25日からリコールを実施(特記事項を参照) 点検率:89.7%
A201400863	平成27年2月10日	平成27年3月20日	ノートパソコン	CF-S10CYADR	パナソニック株式会社	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故原因は、現在、調査中であるが、ノートパソコンのバッテリーパックの製造上の不具合により、バッテリーセルが異常発熱し、火災に至ったものと考えられる。	兵庫県	事業者が事故を認識したのは3月13日 当該製品の一部のバッテリーパックは平成26年5月28日からリコール(同年11月13日から対象を拡大)を実施している製品(特記事項を参照) 回収率:63.5%

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400864	平成27年3月9日	平成27年3月20日	エアコン	FZ285X-C	ダイキン工業株式会社	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	大阪府	製造から20年以上経過した製品 3月19日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201400865	平成27年3月11日	平成27年3月20日	電気冷蔵庫	GR-251AS	株式会社東芝(現 東芝ライフスタイル株式会社)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	三重県	製造から30年以上経過した製品

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400859	平成27年3月10日	平成27年3月19日	投げ込み式湯沸器	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	愛知県	
A201400861	平成27年2月25日	平成27年3月19日	電気炊飯器	火災	飲食店で火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201400866	平成27年3月12日	平成27年3月20日	電気式浴室換気乾燥暖房機	火災	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	広島県	
A201400867	平成27年2月24日	平成27年3月20日	脚立(はしご兼用、アルミニウム合金製)	重傷1名	当該製品を脚立として使用中、転倒し、左手を負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	事業者が事故を認識したのは3月13日
A201400868	平成27年3月2日	平成27年3月20日	延長コード	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

電気冷蔵庫（管理番号：A201400865）

